

学校の様子(3/20)

3/20(月)卒業証書授与式

素晴らしい天候に恵まれました。まさに卒業式日和です。多くの保護者の皆様と教育委員会のご臨席を賜り、6年生196名全員に直接卒業証書を渡すことができたことは、大変嬉しく、感慨深いものがありました。保護者の皆様には、6か年に渡り、市が洞小学校の教育に対しまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。各家庭でのお支えがあったからこそ今日のこの日があると、職員一同心より感謝しております。これからも市が洞小学校の発展を見守り、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。校長式辞では次のような内容を子どもたちに伝えました。

皆さんの卒業を祝うかのように、正門の桜も蕾が膨らみ始めてきました。命の躍動の季節が始まろうと.....

皆さんとの出会いは五年前。皆さんが二年生のときです。小学校六年間のうちの五年間を、皆さんといっしょに過ごしてきました。中でも、四・五・六年生の三年間はコロナとの戦いの三年間でもありました。中止や延期を余儀なくされたこともたくさんありました。できないことほど苦しいことはありません。だから、何ができるのかを真剣に考えました。今できることは何かと、決してあきらめることなくチャレンジし続けてきました。一つ一つの積み重ねがあったからこそ、今日という日を迎えることができています。コロナで苦しかった三年間ではなくて、ともに手を取り合ってチャレンジしてきた、かけがえのない三年間だったのではないのでしょうか。皆さんとともに過ごした日々心から感謝です。ありがとう！

皆さんとの五年間を振り返ったときに、最初に思い浮かぶのは、みんなで一緒になって力を合わせて頑張ったことや、全力を出して一生懸命に取り組んでいる皆さんの姿です。きっと一人一人の頑張りや思いがエネルギーとなって集まり、大きな感動が生まれるからなのだと思います。中学生になっても、いっぱい感動できる人であってくださいね。

皆さんに伝えたい思いはたくさんあります。これまでも朝会や式のときに、そのときそのとき思うことを伝えてきました。卒業式にあたって、皆さんに伝えたい思いの二つ目は、学校新聞にあった皆さんの将来の夢や目標を、これからも大切にしてくださいね、という思いです。

ただ、夢や目標は、突然叶うわけではありませんよね。過去があって、今があって、そして未来があって、全てがつながっています。過去はもう過ぎてしまいました。今から変えることはできません。未来は今からのことなので誰にもわかりません。だから、終わってしまった過去や、わからない未来のことに悩んだり、不安をもったりして生きるよりも、今このとき、この一瞬が大切だと思うのです。「今」という一つ一つが積み重なって、将来の夢や目標につながると思うのです。

小学校六年間で、確かな実りを手に入れた皆さん、今この一瞬を大切に、幸せ満ちた世界のために、輝く未来へ向かって、やわらかな緑の風を吹かせてください。(校歌の思いを引用しました)

最後、三つ目の思いです。合唱曲と同じ『変わらないもの』についてです。学校新聞や卒業文集にも載せましたが・・・私が中学の頃のいつからだったのでしょうか・・・それまでは、人前で泣くのは格好悪いし弱いんだ。と思っていましたが、いつからか自分の気持ちに正直に生きたい。感動できる人になりたい。と思うようになっていました。

大人になるといろいろな気持ちがわかるようになって、我慢することも覚えます。それはそれで大切なことだと思います。でも、大人になってももっていたいことってあるような気がするのです。素直に感動できる気持ちや、美しいとか楽しいとか感じる気持ち、好きな人を心から好きと思える気持ち・・・。理屈じゃなくって心のどこかで感じるような、何と言っているのかよくわかりませんが、小学生や中学生のときの気持ちってすごく大切な、大人になっても忘れたくないと思うのです。皆さんにはこの先いっぱい成長してほしいけれど、今のままでもいてほしい。矛盾していますがそんなことを思います。

たとえこの先、景色が変わっても、心の中には変わらないものがありますよね。一年先も十年先も、これからもずっと、変わらない想いを大切にしてください。(想いが重なった合唱曲『変わらないもの』から引用しました)

これからもずっと、君たちと出会った幸せをかみしめながら歩いていきたいと思っています。

四月からは新たな環境での中学校生活がスタートします。楽しいこともあれば苦しいこと、辛いこともたくさんあるでしょう。これから続く人生の中では、頑張ったけれど、自分の思い通りにならなくて、どうしようもなく悲しく、涙することもあるでしょう。でも、そんな時、思い出してください。皆さんの周りには友達、家族、先生、地域の方々は、これからもずっとあなたたちを応援する味方です。皆さんは一人ではありません。皆さんが巣立つ、ここ「市が洞小学校」は、いつまでも皆さんの母校であり、皆さんの住む街「長久手」は、皆さんのふるさとであります。失敗を恐れず、いろいろなことに堂々とチャレンジしてくださいね。.....

それでは、卒業生の皆さん、いよいよ羽ばたきのときです。胸を張って、笑顔で飛び立ってってください。



